

# 恋人の聖地 誓う永遠の愛

江津出身新郎と新婦

## 初「有福婚」住民も祝福

県内唯一の「恋人の聖地」に認定されている江津市で、聖地の記念プレートが設置されている同市有福温泉町の温泉街の広場を使った初めての結婚式が11日、開かれた。「福が有る」という縁起の良い地名を持つ同町で、新郎新婦が永遠の愛を誓い合った。

都市出身の玲奈さん(31)と同。デートで訪れて街並みを気に入っ

た有福温泉が「恋人の聖地」として売り出されていることを知り、「江津のPRにつながる」と挙式を決めた。

この日は、両家の親族30人に加え、多くの地元住民らが祝福。江津市から「有福婚第一号」の証明書が贈られ、2人は「最高の思い出になった」と喜んだ。



静岡市のNPO法人が2012年7月、万葉歌人・柿本人麻呂と石見国の妻・依羅娘よろめのロマンスが語り継がれている江津市を「恋人の聖地」に認定。同年9月に有福温泉に記念プレートが設置され、官民を挙げてカッブルや夫婦の観光客呼び込みを進めている。式を挙げたのは同市出身の大崎裕二さん(33)と松江市西津田7丁目、会社員と、京

「恋人の聖地」のプレート前で結婚式を挙げ祝福を受ける大崎裕二さん、玲奈さん